



さいたま市



たていわ通信

～[基本理念]自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える～



おめでとう40周年

ありがとう40周年

これからもさらにひろがれ絆と未来

令和3年度 第2号(6・7月号)
さいたま市立館岩少年自然の家
TEL 0241-78-2311
FAX 0241-78-2313

URL <http://www.saitama-city.ed.jp/05gakko/sizennoie/tatewa/index.html>

館岩も、ようやく夏の装いを感じられるようになってきました。自然の家の周りは、木々の葉が生い茂り、色とりどりの花が咲くなど、色彩豊かな景色となっております。

自然の教室では、6、7月で47校が訪れました。学校からは、「励ます声掛けが増えた。」「時間を意識して行動するようになった。」「食に対する意識が変わった。」など、児童の変容について多くの声を頂いております。自然の教室での体験活動が、どの学校にとっても「生きる力」を育むことができる3日間になるよう努力して参ります。

自然の教室(夏季) 3日間の様子

1日目



入所式



フィールドワーク



夜

キャンプファイヤー



キャンドルファイヤー



さいたまから4時間ほどバスに揺られて到着しました。初日は、入所式をして、フィールドワークや、オリエンテーリングなどの活動プログラムで、敷地内や施設に慣れます。

2日目

2日目は、前山登山や川魚さばき、工作系など目標達成に向け、様々な自然体験活動プログラムが用意されています。

午前

前山登山



野外炊飯



午後

ネイチャークラフト



小枝でえんぴつ作り



川魚さばき



夜は、星空観察や、ナイトハイキングの活動プログラムもあります。

3日目

最終日は、部屋の清掃、緑の体験活動等を行います。そして退所式を行い、さいたまに帰ります。

緑の体験活動
【守る活動】 【親しむ活動】



退所式



3日間
お疲れ様でした。

プログラム紹介（源流探検）

このプログラムは「自然に興味をもつこと」、「自然を細かく観察すること」を目指し活動します。また、水の流れや土地のつくりなど「学習との関連」を図ることもできます。水の流れや水の量に応じて歩く場所を考えたり、判断したりしながら探検します。木々に覆われた冷たい水の流れる川の源流を遡って歩くのはとても楽しく、友達と励ましあって最後の滝まで登り切ったときの達成感は格別です。



石を選んで川の反対側に渡っています。



滝登りに挑戦!!



自然の家に関わる業者も 感染防止対策をしています

食堂では、床の掲示物に合わせて並んで、ソーシャルディスタンスをとっています。今年度のお土産購入は、広いエントランスで行っています。レジには透明シート、ソーシャルディスタンスを促す掲示、店員さんは手袋の着用をして接客をしています。



契約バス会社も感染防止対策をしています。運転席と客席の間には、抗菌力のあるシートを設置。児童が降りた後は、全座席に消毒スプレーをしています。

自然探訪 ～6月・7月～

新緑豊かな季節となりました。今年も、敷地内の登山道にはギンリョウソウが咲きました（写真左）。

また、6月には野生の藤の花が咲き（写真中央）、子どもたちもその迫力に声を上げていました。

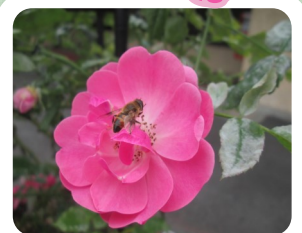


ギンリョウソウ



藤の花

緑区の金子さんから寄贈していただいた、バラが咲きました。



ANGELA